

お願い……

9月25日から10月11日まで、国民年金の市台帳を国の台帳との照合のため持出しします。この間の相談には十分お答えできないことが予想されますのであらかじめご了承ください。

……市民課年金係



鉄筋コンクリート造り3階建て、総事業費約2億9000万円
で完成した香南中学校の新校舎。(9月8日)

香南中学校、新校舎が落成

新校舎に「魂」入れなければ、と決意新たに

昨年七月から建設を進めていた香南中学校(北村登志忠校長)生徒二百四十人の新校舎がこのほど完成し、九月八日、落成式が盛大に行われました。

旧校舎は、昭和二十四年と二十七年(一部三十六年)に建てられた木造校舎。老朽化が進み危険なため、現敷地の北側に約一万一千平方メートルの用地を購入し、総事業費

約二億九千二百万円で工事を進めていたものです。

新校舎は、鉄筋コンクリート造三階建ての本館と平家建ての技術棟、延べ床面積約二千六百二十平方メートル。一階は図書室、職員室、美術室、放送室、生徒会室、二、三階に普通教室七、視聴覚教室、L教室、家庭科室、被服室、理科室、音楽室などが。

なかでも、視聴覚教室やL教室(英語実習室)には、地元の小川村胃腸病院の浦松金吉院長から一千九百円もの寄付が寄せられ、県下でも例をみない近代的な機器が完備され、今後の学習に大きな成果をあげるものと期待されています。

当目は、新校舎での神事に続いて、全校生徒や教職員、地元の人たちが多数出席して体育館で落成式が行われ、「市制二十周年の記念すべき年に校舎落成をむかえ、これを機会に将来立派な人になるようがんばってください」との小笠原市長らの言葉に対し、生徒会

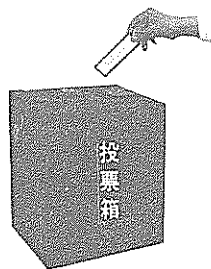
長の竹身保宏くんが「新校舎ができたうれしさでいっぱいです。私たちはこの校舎に「魂」を入れなければと思っています。この校舎にふさわしい生徒になるよう、生活、学習、健康、スポーツなどで自分を鍛え、集団を鍛えてがんばります。また北村校長が「新校舎に恥じないよう、手をとり合って努力の積み重ねをしよう」と決意を新たにしています。とお礼を述べました。

このあと新校舎から「モチ投げ」を行い落成を祝いました。なお、旧校舎は五十五年三月までに取り壊され、運動場として活用されます。



市議会議員選挙

10月11日告示
10月21日(日)投票



衆議院議員選挙

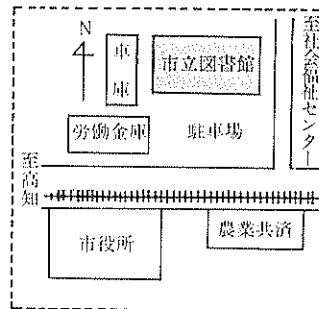
9月17日告示
10月7日(日)投票
(同時に最高裁判官の国民審査も行われます。)

市立図書館いよいよオープン
旧水道局庁舎一階を改装して

市民が待ちに待っていた「南国市立図書館」が九月二十八日、市役所北側の旧水道局庁舎跡に、いよいよオープンします。市立図書館建設は、南国市民の長年の「夢」。「市制二十周年」を記念してスタートするもので、市では「蔵書数や施設面など、まだまだ十分な図書館とはいえませんが、今後の利用状況などもみて、本を増やしていくことはもちろん、「移動図書館」もつくり、充実させていきたい」と、多くの市民のみなさんの利用を呼びかけています。



蔵書6,500冊でスタート
9月28日式典後、閲覧、貸出開始



現在、県下九市のなかで図書館のないのは、南国と土佐清水の二市……こうしたことから「市立図書館の早期実現」を望む市民の声は年々高まる一方。しかし、市の財政状態はきびしくなかなか実現できなくて、建設は市政の重要課題の一つになっていました。

今年「市制施行二十周年」にあたり、この機会に——と、記念行事の一つとして、庁舎北側のこれまで水道局が使っていた建物(二階建て)の一階部分を改装して、開館することになったものです。

開館する図書館は面積約三百三十平方メートル。閲覧室や事務室、書庫などで、閲覧室の広さは約四百四十平方メートル。また、閲覧や貸出しについては次のように運営されます。

開館時間は、平日は午前九時から午後五時まで、土曜日は午前九時から正午まで、日曜、祭日は休館します。貸出しは、市民や市に通勤、通学している人を対象に行いますが、まず最初に登録をしてください。(この場合、運転免許証や学生証、保険証など身分を証明する



平方メートル、閲覧席は二十四席となっています。

蔵書数は六千五百冊で、内訳は文学関係、児童図書、その他となつています。その他については、少ないながらも各種の図書がそろえられ、なかでも郷土に関する図書の収集に力を入れてきました。

また、閲覧や貸出しについては次のように運営されます。市では「今後の利用状況などもみて、図書をふやしていくことはもちろん、土曜日午後・日曜日の開館、移動図書館も検討していきたい」と話しています。また、未改装の二階については、文化財などの展示室や資料の調査室にと計画が進められています。

今回の開館にあたっては、広報紙などを通じて「図書の寄贈」を市民のみなさんに呼びかけました。これまでに約二十人の方から一千冊あまりの図書が寄せられました。

苦しい財政のなかでのスタート。蔵書数や施設面など、まだまだ十分なとはいえませんが、市民ぐるみで「南国市にふさわしい図書館」を育てていくことはありませんか。

ものをみせてください)登録すると「貸出券」を発行します。この貸出券によって、一人四冊まで、二週間以内で貸出されます。

図書館の開館日は九月二十八日(金)。当日は、午前十一時から神事やテープカットなどの式典を行った後、午後一時から閲覧や貸出しが開始されます。

最初でもあり、当面は以上のよう